

あかいわART RALLY 2019

2019年10月12日(土) ~ 10月20日(日)

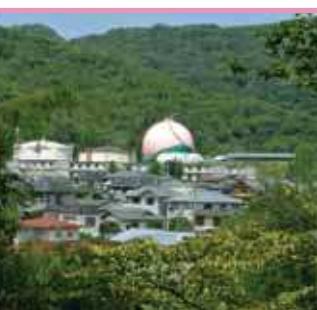


7丁目秋祭り

10/20
Sun.

10:00~14:00

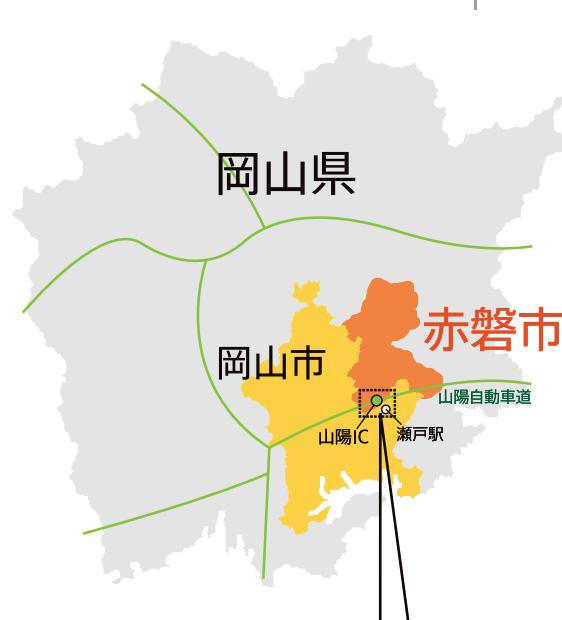
7丁目集会所付近に屋台がでます。
あかいわアートラリーのクラフト
マルシェが出張します。



日本一の巨大もも

桃の産地に直径 22m の巨大な桃が出現!
ガスタンクにペイントしたもので、今年
10年ぶりに塗り替えが行われ、さらに
上品な桃になりました。

会場 マップ



◎車でのアクセス

岡山市中心部から 35 分
山陽自動車道山陽 I.C. から 10 分
JR 山陽本線瀬戸駅から 20 分

◎バスでのアクセス

宇野バス岡山駅 12 番乗場より 40 分
山陽団地西、足王神社口下車徒歩 3 分
山陽団地中、中 2 番下車徒歩 8 分



お問い合わせ：あかいわアートラリー実行委員会 090-1334-8907 (伊永)

主催：あかいわアートラリー実行委員会、岡山県 後援：赤磐市、赤磐市教育委員会 助成：(公財)福武教育文化財団、(公財)エネルギー文化・スポーツ財団 協力：「音の絵」、(有)新東防水工業、社会福祉法人あすなろ福祉会、山陽桜保育園、山陽西幼稚園、山陽公民館



山陽団地開発から50周年 OLD-NEWを紡ぐ

2010年より3年おきに(トリエンナーレ)開催してまいりました「あかいわART RALLY」も、2019年は4回目となります。今回は開発から50周年を迎える大型住宅団地、山陽団地を舞台にアートイベントを開催します。1960年代に造成された団地の7か所から弥生、古墳時代の遺跡が発見されました。古代から人が住んで生活していた場所に、現代の団地が出来上がっていることに注目し、テーマを「OLD・NEWを紡ぐ」と致しました。団地という生活が営まれるすぐ近くで、アーティストと住民が共鳴しながら一緒にモノづくりを楽しみ、実験的な表現活動を行い、暮らしの中にアートを育てる事で、これからの時代を生きる新しい価値観を見出したいと思います。

あかいわアートラリー 実行委員会代表 伊永 和弘

若草プラザ (旧若草幼稚園) 岡山県赤磐市山陽4丁目11



10/12(土)	9:10~	オープニングセレクション 山陽桜保育園鼓笛隊演奏
	10:00~	糸あやつり人形劇団びっくりばこ
	13:00~	「ぶんぶくちゃがま」上演
10/13(日)	9:30~	<山陽団地の過去、未来を感じる> 山陽団地ウォーキング 団地住民が遺跡やアートラリー作品をめぐる

若草プラザ展示アーティスト

太田三郎 Saburo Ota



既製の郵便切手やオリジナルの切手を用いて「時間」「場所」を切口に、私たちの生活の中に潜む見えない関係性を可視化する作品をつくっている。種子を切手に仕立てる「シード・プロジェクト」、戦争を題材にした「Post War」シリーズ、自身の居場所を記録する「Date Stamps」などがある。
9月28日~11月4日、岡山県立美術館で個展を開催。



小林正秀 Masahide Kobayashi
1980年岡山県美作市生まれ
2015年美学校・岡山校銀塗写真講座修了
■受賞
2016年第9回岡山県新進美術家育成「I氏賞」奨励賞
■写真集
2015年『Drifting Clouds』(私家版)
2018年『MIMASAKA』(蒼穹舎)

佐藤智美 Tomomi Sato



1997年岡山大学教育学部卒業
2007年「アートの今 岡山2007J」出品
(天神山文化センター他)
2009年個展「溶けゆく気配をいとおしんで」
(奈義町現代美術館)
他県内外個展、グループ展出品
第13、17回しんわ美術展奨励賞
第22回FUKUI サムホール美術展奨励賞
第6回熊谷守一大賞展入選



有馬瑠乃 Runo Arima
2019倉敷芸術科学大学卒業
私は人が作り出したものが朽ちていく様にとても興味を持っています。
自然から産み出されたものが捨てられ、自然に飲み込まれていく姿は、時間が生み出す神秘的なものだと感じました。それらのテーマを元に立体造形と立体を使ったアニメーションを作成しています。

伊永和弘 Kazuhiro Korenaga



2010年第1回あかいわART RALLY開催
以後3年おきに開催
2017年パリ59Rivoliで視座シリーズ初公開
2018年「レオナルドは雪舟をこう語った」展
2019年ワルシャワにて日本・ポーランド国交樹立100周年記念「JIKIHTSU」展
招待

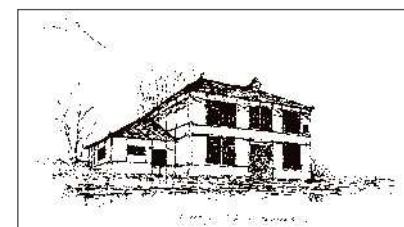


ラdeck・プレディゲル Radek Predygier
1973年ポーランドに生まれる
1998年ワルシャワ国立芸術大学絵画科卒業
2000年フランス、L'Espace de l'Art Concret美術館の招待でArtist in Residence
2001年フランスパリ59Rivoliでアートプロジェクト
2014年Polish Art and Science Mission in Japanを立ち上げ、ポーランドと日本のアートの交流と発展に尽力している

芝眞路 Shinji Shiba



1961年加古川市生まれ
1987年倉敷市に築窯
2005年赤磐市に移る
ここ数年、スポンジやぬいぐるみに泥を吸わせて、1250度で焼くことに凝っています。



大槻順一郎 Jyunichiro Otuki

京都に生まれ、中学生の時、小田実「何でも見てやろう」堀江健一「太平洋一人ぼっち」の2冊が人生を変える。20歳の頃カナダに移住。ヒッピー・コミュニーンに住み、アートスクールでレザーカラフトを習得。その後、岡山で雑貨メーカーを立ち上げる。照明、インテリア、ペンによる風景画や植物画も手掛ける。

山陽西小学校



『エコアート』をつくる

エコアートアーティスト尾崎博志が家庭内の不用品や小枝、落ち葉などを使って生徒と作品を作ります。

尾崎博志コメント
身の周りの廃材は、エコアートの素材です。「もったいない」は日本人のDNAです。環境問題について考えてください。

弥生公園



『モコモコの小径』をつくる

滞在制作作家李倫京と子どもや市民がワークショップでつくったオーナメントを弥生公園の木々に取り付け「モコモコの小径」をつくります。来場者に参加してもらい、取り付けていただきます。期間中、園内受付でオーナメントをお渡しいたします。先着150名限定です。

クラフトマルシェ

10/12(土)/13(日)/14(祝)/19(土)/20(日)

10:00~16:00 開催

陶芸、木工、石鹼アート、手芸などがワークショップで体験できます。

白神恭子(石鹼アート)

川崎正博(木工)

松本達郎(木工)

加藤喜代美(手芸)

芝*あすなろ(陶芸)

向井宏志(幾何学立体)

Laugh ; Rela(ボタンアート)

はらぺこうつわ(陶芸)

Harehare kimama(ボールランプ)

itb(缶バッチ)

材料代
実費

滞在制作



公開制作・ワークショップ

9/21(土) 22(日) 23(月・祝) 28(土) 29(日)

●オーナメントワークショップ
10:00~11:30

参加
無料



大人も子どもも楽しめます。
作ったオーナメントはアートラリー期間中、弥生公園の木々に取り付け「モコモコの小径」を作ります。

●公開制作 13:00~17:00

李倫京 インスタレーション + 映像 + 音楽 + ダンス

入場
無料

10/13(日) 1部 14:00~ 2部 18:00~

李倫京のインスタレーション作品と山下真未の映像による空間の中で、ダンサー山口佳子のパフォーマンス、即興音楽・金子泰子・サックス赤田晃一、フルート三尾奈緒子によるダイナミックなステージを展開します。



10/14(月) 15:00~

金子泰子 ソロライブ

トロンボーン奏者。現代音楽、ジャズ、インプロビゼイション、作編曲、アートやダンスとの共演などに関わる。

